

サルによる網越し被害とその対策

1) 網越し被害の状況

サルよけ網を張ったのに、網越しに農作物が荒らされることがあります。農家にとってはくやしい出来事です。しかし、サルから見れば網越しでも食べ物が手に入るわけですから、これも「餌付け」といえます。鳥獣害対策チームで開発した簡易猿害防止柵<猿落君>を大塔村で試したところ、柵ぎわに植えた植物で網越し被害が発生しました。柵際の被害植物がダイズ、エンドウといったマメ類の場合は、手を差し入れてサヤを引きちぎりマメをとるため、網破りに発展することは少ないようです。ところが、トウキ、ジャガイモ、サツマイモ、カボチャといった網目より大きな品目では、サルがツルや莖葉をたぐり寄せて網ごとかじるため、テグス網も破れる例が見られました。



写真 防風ネットで網越し被害防止

ここで、柵際に奈良県では被害事例のない(まだサルが味を覚えていない)コンニャク、トウガラシを配置したところ、網越し被害が生じませんでした。したがって、柵際にはできるだけコンニャクやトウガラシを配置し、やむを得ずサルの好む植物を植え付ける場合は防風ネットなどを合わせ張りするというふうに2つの方法を組み合わせるのがよいでしょう。

なお、ビデオや実験で観察された目合いの異なる網でのサルの行動について表に取りまとめましたので参考にしてください。

(果樹振興センター 井上雅央)

2) 防止対策

対策として、サルの身長にあわせ、<猿落君>の下部1mに腰巻き状に防風ネットを合わせ張りしたところ、この被害は防止できました。しかし、畑の全周に防風ネットを張り巡らすと、それだけ経費がかさみ、労力もかかります。そ

表 目合いのことなる網でのサルの行動

目合い	使用例など	行動
5cm以上	海苔網、シカ網等	こどもやわかものの一部が網目くぐり可能。おとなも網越し加害。
4.5cm	サルよけ網	網目くぐりは不可能。網越し加害や網の上からの作物かじり。
3cm程度 1~2cm	ゴルフネットなど 防風ネット、小動物ネット	指を入れてのひきよせや網の上からの作物かじり。働きかけ少(目隠し効果も加わる)。

農 技 情 報 No.107

2000年11月30日印刷発行

編集発行 奈良県農業技術センター
T E L 0744(22)6201
F A X 0744(22)8068
印 刷 株式会社アイプリコム